

OKAYA

チャリティーコンサート 2024

～感謝の夕べ～



【ピアノ】

沢田蒼梧



【指揮】

松井慶太



【ヴァイオリン】

片本淳之介

【オーケストラ】 名古屋フィルハーモニー交響楽団

7/26

2024. [金]

全席指定 1,000円 (税込)

開場18:00/開演18:45

愛知県芸術劇場コンサートホール

PROGRAM

ベートーヴェン：序曲『コリオラン』

ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲 第1番 ト短調

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第4番 ト長調

主催：岡谷鋼機株式會社

プレイガイド

アイチケット 0570-00-5310 <https://clanago.com/i-ticket>

芸文プレイガイド 052-972-0430

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード:265-180)

お問合せ：クラシック名古屋 ☎052-678-5310

2024年
4月6日(土)
一般発売開始

チケットの売上金全額を社会福祉法人愛知県共同募金会を通じて、地域の社会福祉向上に役立たせていただきます。

※未就学児のご入場はお断りいたします。 ※やむを得ない事情により出演者・曲目・曲順が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※車椅子席をご希望のお客様はご購入前にクラシック名古屋までお問合せください。



©Ayane Shindo

松井 慶太【指揮】

MATSUI Keita, Conductor

1984年青森県八戸市生まれ。2007年東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広上淳一、汐澤安彦の両氏に師事。2006年韓国で行われたアジア・フィルハーモニック・オーケストラにて指揮をチョン・ミョンフン氏に師事。2009年第15回東京国際音楽コンクール入賞・奨励賞受賞。これまでにライブツィヒ響、プラハ響室内オーケストラ、ドナウ響、名フィル、東京シティ・フィル、日フィル、パシフィックフィルハーモニア東京、アンサンブル金沢、大阪響、九響、京響、群響、札響、セントラル愛知響、仙台フィル、関西フィル、中部フィル、山響、シエナ・ウインド・オーケストラ、東京吹奏楽団、東京室内歌劇場等を指揮。2008～2014年には、N響定期演奏会にてシャルル・デュトワ、チョン・ミョンフン、ファビオ・ルイーダ、トゥガン・ソヒエらのもとで合唱指揮を務め、公演を成功に導く。

2011～18年東京混声合唱団コンダクター・イン・レジデンス。2022年9月よりオーケストラ・アンサンブル金沢コンダクターに就任。2023年4月より東京音楽大学作曲指揮専攻（指揮）特任講師。



沢田 蒼梧【ピアノ】

SAWADA Sohgo, Piano

1998年生まれ。半田市在住。6歳よりヤマハ音楽教室にてピアノを始め、山口延子・山脇一宏講師に師事。15歳よりピアニスト関本昌平氏に師事。現在、上原彩子氏の指導も受ける。医学との二刀流で数々の権威ある国際コンクールに出場し、NHK「ショパンに挑みし者たち～2021ショパン国際ピアノコンクール～」 「さらさらサラダ」出演を始め、TV・新聞・雑誌など多くのメディアで取り上げられる。2021年第18回ショパン国際ピアノコンクール本大会二次審査進出。2018年ジュネーブ国際音楽コンクール（スイス）最年少ベスト16入選。2019年仙台国際音楽コンクール出場、審査員アンドレア・ボナッタ氏推薦によりピアノアカデミーエッパン（イタリア）プロフェッショナル部門参加、グスタフ・マーラー・ホールにおける選抜演奏会出演。これまでにシレジア・フィル（ポーランド）、東京シティ・フィル、名フィル、中部フィル、大阪交響楽団、広島交響楽団等と共演。紀尾井ホール、住友生命いずみホール、三井住友海上しらかわホールを始めとする国内各地、及びワルシャワにてソロ・リサイタル開催。東海中学校・高等学校6年連続首席卒業。名古屋大学総長顕彰受賞。2023年3月名古屋大学医学部医学科卒業。



片本 淳之介【ヴァイオリン】

KATAMOTO Jun'nosuke, Violin

2013年生まれ。名古屋市在住。3歳よりヴァイオリンを始める。第40回子供のためのヴァイオリンコンクール in 刈谷 第1B部門金賞、第16回ベートン音楽コンクール小学3・4年生の部第1位、第32回日本クラシック音楽コンクール小学校中学年の部第1位、成績優秀者による特別推薦コンサートにおいてオーケストラと共演。奏心会主催 Summer Concert 2023出演、第77回全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部第2位。瀧澤理紗氏、現在加藤二葉氏に師事。名古屋市立汐路小学校5年在学中。



名古屋フィルハーモニー交響楽団

Nagoya Philharmonic Orchestra

愛知県名古屋市を中心に、中部・東海地方の音楽界をリードするプロ・オーケストラ。革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。“名（めい）フィル”の愛称で親しまれている。2023年川瀬賢太郎が第6代音楽監督に就任。ほかに

現在の指揮者陣には、小泉和裕（名誉音楽監督）、小林研一郎（桂冠指揮者）、モーシェ・アツモン（名誉指揮者）、ティエリー・フィッシャー（名誉客演指揮者）が名を連ねている。2023年小出稚子が第4代コンポーザー・イン・レジデンスに就任。1988年ヨーロッパ2か国、2000年アジア8か国、2004年ヨーロッパ3か国、2006年アジア7か国の海外ツアーを実施、いずれも大成功を収める。楽団創立は1966年7月10日。現在はバラエティに富んだ年間約110回の演奏会に出演している。

公式ウェブサイト www.nagoya-phil.or.jp